

<別紙1>

第三者評価結果報告書

①第三者評価機関名

一般社団法人 日本保育者未来通信

②施設・事業所情報

名称：特定非営利活動法人ちびっこハウス	種別：地域型保育事業
代表者氏名：菅原 大	定員（利用人数）： 19名
所在地：〒246-0022 横浜市瀬谷区三ツ境24-8	
TEL：045-777-1618	ホームページ： http://tibikkohouse.web.fc2.com/
【施設・事業所の概要】	
開設年月日：2023年04月01日	
経営法人・設置主体（法人名等）：特定非営利活動法人ちびっこハウス	
職員数	常勤職員： 6名 非常勤職員 8名
専門職員	園長 1名 保育士 10名
	調理員 2名 施設管理者 1名
施設・設備の概要	保育室 2室 調理室 1室
	幼児用トイレ 2個 医務室 1室
	屋外遊技場：（代替）三ツ境第三公園

③理念・基本方針

基本理念：未来を担う就学前の子どもの健全育成を行う
園目標 元気で明るい子 協調性がありよく遊ぶ子

④施設・事業所の特徴的な取組

【動画配信等により、定期的な保護者との子どもの成長の共有が図られています】
園では、送迎時のコミュニケーションや連絡帳、個人面談等を通して、保護者と子どもの成長の共有を行っています。また、毎月数回の頻度で園での子どもたちの様子を動画で保護者に配信しています。動画では普段の子どもの様子や行事の様子等に、テロップをつけて分かりやすく説明しています。

保護者からは「いつもこまめに動画を配信して下さりありがとうございます」「園での様子を写真や動画で共有してくださっているおかげで、子どもがどのように過ごしているかを見ることができ、安心することができています」「動画配信など、コロナ禍でも園での様子がわかって良かった」などの意見が寄せられており、動画配信は定期的な保護者との子どもの成長の共有につながっています。

【ICT、電子媒体を積極的に利用し、情報の発信と受信の効率化が図られています】

保護者との情報共有においては、連絡帳をはじめ、日々の伝達事項等にICTを積極的に利用しています。保護者からも「連絡・情報共有は便利」という声が上がっており、効率的な情報共有が行われています。また、園内においても各部屋に電子媒体が常備され、職員はいつでもマニュアルや行事の計画等を受信できる体制が整えられています。各種指導計画等は、電子媒体を使用しての提出や職員間の共有が可能なため、効率的な情報の発信と受信が可能な体制となっています。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2023年6月19日（契約日）～ 2023年11月1日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	1回（一年度）

⑥総評

◇特長や今後期待される点

【中・長期計画の策定、及び中・長期計画を反映させた単年度計画の作成が期待されます】

園は今年度より認可保育所に移行し、大きな節目を迎えました。移行初年度ではありますが、具体的な保育内容が記載された職員の自己評価表を作成し、人材育成の計画を立てるなど、積極的な取り組みが行われています。

具体的な取り組みは実施されていますが、中・長期計画については、施設長及び管理者間での目標や、構想に留まり、現在のところ文書化されたものではありません。単年度計画については、行事計画を中心とした計画が立てられています。今後は、中・長期計画を策定し、中・長期計画の内容を反映した具体的な単年度計画の作成が期待されます。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

自分達の当たり前を見直すきっかけになりました。

保育現場、保育園の運営をよりよくする方法をスタッフで話し合い、今後、よりよい保育園にしていこうと感じました。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり